

事業所名:グループホーム しあわせ

作成日:平成 22年 11月12日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を開催しているが単発的な内容になっている。	行政、家族、地域事業所が一体化となり、サービスの向上を図る。	会議不参加者に議事録を送付し後日、意見を伺う場を設ける。又、地域の方にどんどん会議に参加していただけるよう、良い関係づくりを行う。	10か月
2	8	権利擁護に関する制度についての理解がまだ不十分で、職員全員が周知できていない。	職員全員が制度について理解し、必要性を把握し、活用できるようにする。	2ヶ月に一回の勉強会の開催。及び研修会への積極的な参加への推進。	10か月
3	41	バランスの取れた栄養摂取が出来るよう努めているが、寒くなるにつれ利用者の方の運動不足が目立ち、栄養過多になりがちである。	食物摂取と運動がバランスよくとれ、利用者一人ひとりが目標に向け、楽しく運動しながらカロリー消費できるようにする。	利用者一人ひとりが、自分の能力にあわせ廊下を散歩して、日本地図の県別に色塗りし、日本一周を目指す。	5か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。